

市民満足度の高い行財政運営に向けて取り組んでいます。

政策・施策を着実に進めるため、市民サービスや、市役所組織、職員の質の向上などの「質的改革」とともに、効率的・効果的な行財政運営に向けた、以下の取組を進めています。

■ 改革の取組

取組1

共に支える

みんなで地域の課題やニーズを共有し、それぞれの強みを活かした、協働・連携によるまちづくりを推進します！



取組2

再構築する

効率的・効果的な、活力ある市役所を構築し、多様化・増大化する市民ニーズや地域課題に的確かつ迅速に対応できる、持続可能な行財政運営の基盤づくりを進めます！



取組3

育て、チャレンジする

市民生活を支えるより良い市役所の構築に向け、常にチャレンジするよう、職員の意識改革に取り組めます！



■ 平成30年度予算における行財政改革の取組効果

川崎市総合計画に掲げる政策・施策を着実に推進するための職員数の最適化

- 多様な主体の協働・連携による地域課題解決のためのプラットフォームの構築
- 川崎市コンベンションホールの整備に伴う効率的・効果的な管理運営体制の構築
- 民間部門を活用した産学交流・研究開発施設の整備と効率的・効果的な管理運営体制の構築

- 組織の最適化
- 福利厚生事業の見直し
- 市税などの債権確保策の強化
- 財産の有効活用(余剰地等の貸付け、印刷物の広報掲載など)
- 補助・助成金の見直し
- 証明書のコンビニ交付に伴う証明書発行体制の見直し

- 計画的な人材育成
- 職員の能力が十分に発揮できる環境づくり
- 職員の改善意識・意欲の向上と自発的な職場改善運動の推進



効果額44億円を確保